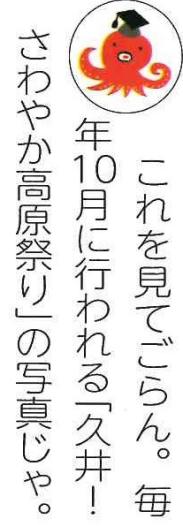


●一万頭の牛馬が集まつた● 久井町の牛馬市

ぎゅうばいち



これを見て「うらん。毎年10月に行われる「久井!さわやか高原祭り」の写真じゃ。

牛馬市で牛を引いているようすを再現したパレードじゃよ。



牛馬市って何ですか?



牛や馬を売買する市場のことじゃ。

昔、牛馬は、農具を引かせて田畠を耕したり、荷物を運ばせたりする家畜として広く飼われて

いたんじや。久井町の牛馬市は、300年以上前から昭和42年まで行われ、最盛期には一万頭以上を扱つたんじや。

一万頭も!どこで行われていたのですか?

れくていたいのひなり久井稻生神社のある龜甲山のふもとだよ。牛馬

市の開催日には、露店が並び、サーカスや移動動物園も来たんじやよ。

お祭りみたいで、楽しそうですね。

大変なにぎわいだったんじやが、農業が機械化し、貨物自動車が発達するにしたがつて、牛馬の売買の数

が減ってきたんじや。そして、市場は閉鎖されたんじやよ。現在は、「杭の牛市跡」として、広島県の文化財に指定されているんじや。

今度、家族で行ってみます。



牛馬市があつた場所は、現在は、久井歴史民俗資料館が建つておつて、当時のポスターや帳簿など、牛馬市の資料が展示されているんじやよ。資料館の近くには記念碑もあるんじや。

牛馬市があつた場所は、現在は、久井歴史民俗資料館が建つておつて、当時のポスターや帳簿など、牛馬市の資料が展示されているんじやよ。資料館の近くには記念碑もあるんじや。

まちのことを知ることができます。勉強熱心で感心じや。

牛馬市があつた場所は、現在は、久井歴史民俗資料館が建つておつて、当時のポスターや帳簿など、牛馬市の資料が展示されているんじやよ。資料館の近くには記念碑もあるんじや。

まちのことを知ることができます。勉強熱心で感心じや。

牛馬市があつた場所は、現在は、久井歴史民俗資料館が建つておつて、当時のポスターや帳簿など、牛馬市の資料が展示されているんじやよ。資料館の近くには記念碑もあるんじや。

まちのことを知ることができます。勉強熱心で感心じや。

牛馬市があつた場所は、現在は、久井歴史民俗資料館が建つておつて、当時のポスターや帳簿など、牛馬市の資料が展示されているんじやよ。資料館の近くには記念碑もあるんじや。

まちのことを知ることができます。勉強熱心で感心じや。



▶牛馬市に来た人が泊まる宿の軒先にあつた灯り